

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	聴覚障害教育総論							授業形態	講義	
科目コード	750146	単位数	1単位	配当学年	2	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山之内 幹								ICT活 用	○
授業概要	聴覚障害の特性と聴覚障害児への関わり方及びコミュニケーション手段について学ぶ 併せて聴覚特別支援学校の授業の様子を映像で観て、現場の様子に近づいていく									
関連する科目	特別支援教育論 障害児教育入門 障害児保育									
授業の進め方 と方法	講義だけでなくコミュニケーション手段（手話 指文字 他）について実技指導を行う また教材・教具の紹介も行う									
授業計画 【第1回】	オリエンテーション 聴覚障害とは(感音性難聴と伝音声難聴の違い 聞こえにくいことについての聴覚支援学校のエピソードの紹介) 他の障害との違い									
授業計画 【第2回】	聞こえにくいことについて テレビドラマや映画に登場した聴覚障がい者の話を例にして、聞こえにくいことがどういうことか考えさせる									
授業計画 【第3回】	聴覚特別支援教育で用いられるコミュニケーション手段（指文字 手話 聴覚口話法 他）と変遷について									
授業計画 【第4回】	聴覚特別支援学校幼稚部、小学部、中学部の教育について 聴覚特別支援学校の授業の様子をICT機器等を用いて紹介していく									
授業計画 【第5回】	聴覚特別支援学校高等部の教育 映画「遥かなる甲子園」を題材に聴覚障害の原因、幼児期での家庭での関わり、青年期におこる心の問題について考える									
授業計画 【第6回】	聴覚障害児のいる家庭と生活 聴覚障害児のいる家庭へ健聴者がホームステイした体験談をもとに、聴覚障害児の家庭生活や地域での生活の様子について知る また問題点を探り解決策を考える									
授業計画 【第7回】	伝え合い、分かり合うことについて 聞こえにくいことをとおして言葉の役割を知り、言葉が考え、行動にどのような影響を与えるか、また人と人との伝え合い、わかりあうために本当に必要なことは何かを掘り下げる									
授業計画 【第8回】	まとめと今日的課題									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	聴覚障害の特性と聴覚特別支援学校で授業を行う場合の、教師としての配慮事項について知る
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	毎回、次時で取り扱う教科書の内容にちて読んでくる 30分程度
授業時間外学習【復習】	講義終了時に読み物課題を与え、レポートを作成させる 1時間程度
課題に対する フィードバック	レポートに対してコメントを記して返す
評価方法・基準	テストは100点満点で実施、内10～20点はレポート及び出席（遅刻も含む）状況。また最終評価は授業態度なども含めて総合的に判定する
テキスト	「特別支援教育における教育実践の研究」 批評社 2014 山之内幹
参考書	必要に応じてプリントを配付する
備考	